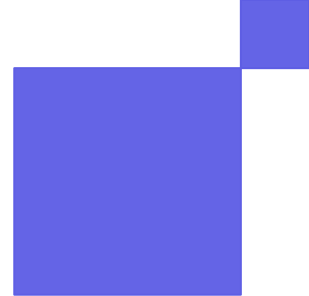


i-PRO



システムコントローラー WV-CU980UX

商品説明

第1.0版

2022年11月9日
i-PRO株式会社

映像監視ソフトウェア WV-ASM300UX経由でネットワークカメラの映像切り換えやパン、チルト、ズーム操作が可能

ジョイスティック
によるPTZ制御

メニュー機能

視認性優れた
グレイキー採用

レコーダー
再生制御用
ボタン搭載

カメラ制御用
ボタン搭載

コンパクト
サイズ



カメラを複数台を一括で管理する際に活用いただけます。

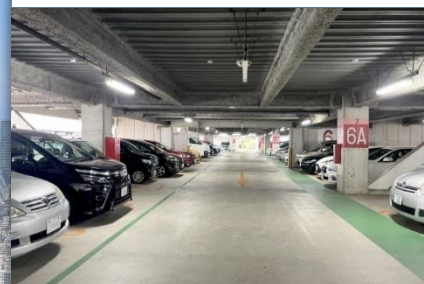
▶ ショッピングモール



▶ オフィスビル



▶ 大型駐車場



▶ 宿泊施設



▶ 介護施設



▶ 物流倉庫



メニュー機能

視認性優れた
グレイキー採用

レコーダー制御用
ボタンを搭載



ジョイスティック
優れた操作性

カメラ制御用
ボタンを搭載

コンパクト

メニュー機能

ディスプレイ上の表示を見ながら、ボタン操作で本機の各種設定が可能

ジョイスティックの握り部分でズーム操作ができるので、カメラのパン、チルト、ズームを片手で簡単に操作

ジョイスティック
優れた操作性

視認性優れた グレイキー採用

薄暗いバックヤードで確認しやすい。長時間操作でも疲れにくい、傾斜角10度の操作盤

表示カメラの切り替え、プリセット、シーケンスの変更がボタンで操作可能

カメラ制御用
ボタンを搭載

レコーダー制御用 ボタンを搭載

レコーダーの録画再生操作が可能

置き場所を選ばない
237×173 mm（本体）の
コンパクト＆フラットデザイン

コンパクト
デザイン



システム制御がこの1台でできる！

カメラ制御

パン、チルト、ズームを片手でコントロールできます。



レコーダー制御

再生、一時停止、コマ送りなどが手元で行えます。



ソフトウェア制御

画面分割数の変更、アラーム発報時の映像表示などの操作ができます。



セキュリティ

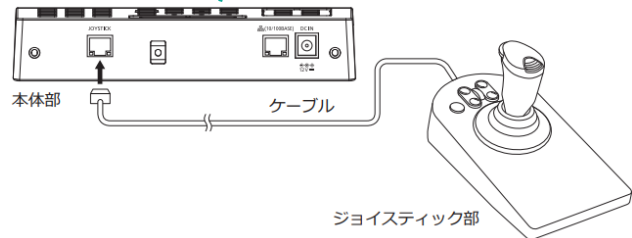
ID、パスワードによる認証機能搭載。

ユーザーIDごとに操作権（ユーザーレベル）を設定でき、パスワードによって不正操作を防止します。

秘匿通信を使用したセキュリティ対策が可能です。

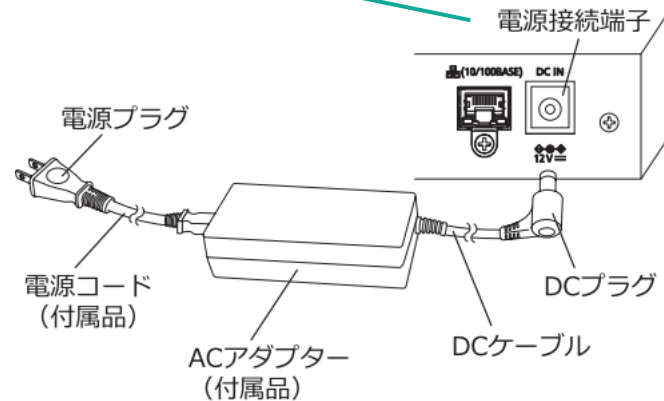
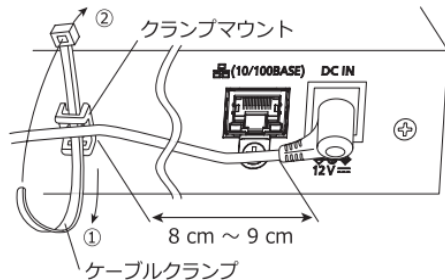


10BASE-Tまたは100BASE-TX ネットワークに接続し、本機とPCソフトがインストールされたPCを接続します。アクセス中はアクセランプ（緑色）が点滅します。リンク中はリンクランプ（橙色）が点灯します。



DCプラグの抜け防止方法

- ① クランプマウントの上側の穴にケーブルクランプ（付属品）を通します。
- ② ケーブルクランプで DC ケーブルを仮固定します。
- ③ DC プラグから 8 cm ~ 9 cm のところでケーブルクランプを締め上げて、DC ケーブルを固定します。ケーブルクランプの余った部分は必要に応じて切断してください。





モニター表示

- 画面分割数
- カメラ
- グループ
- シーケンス

ASM300UXがインストールされたPC



カメラ制御

- PTZ
- Focus
- Iris
- プリセット
- AUX
- ワイパー
- 自動追尾

IP



コントローラ

WV-CU980UX



再生制御

- 再生
- 停止
- 最新画像
- 最速再生
- コマ送り
- スキップ
- ジャンプ

(ASM300UX操作モニターへ表示)

パン、チルト、ズームを片手でコントロール

パン(左右)/チルト(上下)操作



ズーム操作



アイリス/フォーカス操作



パン(左右)/チルト(上下)の方向変更可能

パン動作前



通常時



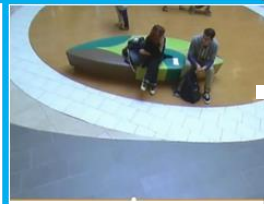
リバース時



チルト動作前



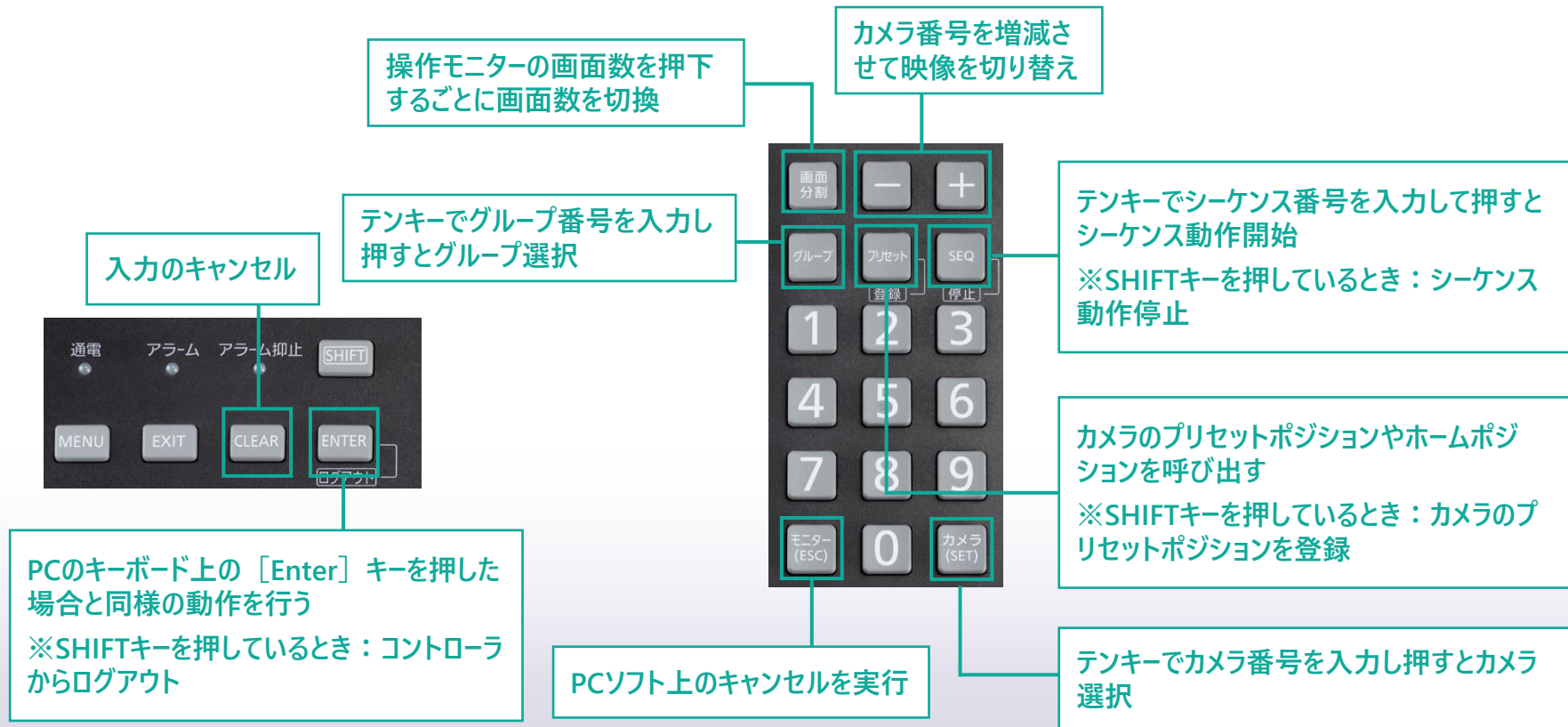
通常時



リバース時



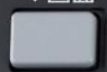
ASM300UXの操作をマウスなしで簡単操作



ASM300UXの操作をマウスなしで簡単操作

操作モニターを1画に切り換え

1画面



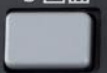
4画面



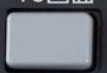
操作モニターを4画に切り換え、押下するごとに
4A→4B→4C→4Dと切り換わる

操作モニターを9画に切り換え

9画面



16画面

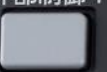


操作モニターを16画に切り換え

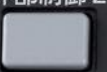
AUX 1 をON

※SHIFTを押しているとき：
AUX 1 をOFF

外部制御 1



外部制御 2



AUX 2 をON

※SHIFTを押しているとき：AUX 2
をOFF

AUX2をON

※SHIFTを押しているとき：
ワイパーをOFF

ワイパー

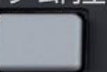
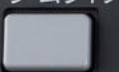


アラーム復帰



アラームをリセット

アラームライブ アラーム再生



アラーム通知画面上の「ライブ」ボタンを押した
場合と同様の動作を実行

ASM300画面上のアラーム発生通知
のポップアップ表示

🔔 アラーム発生

VMD ALARM

2

2016/12/06 10:38:44

recorder 1

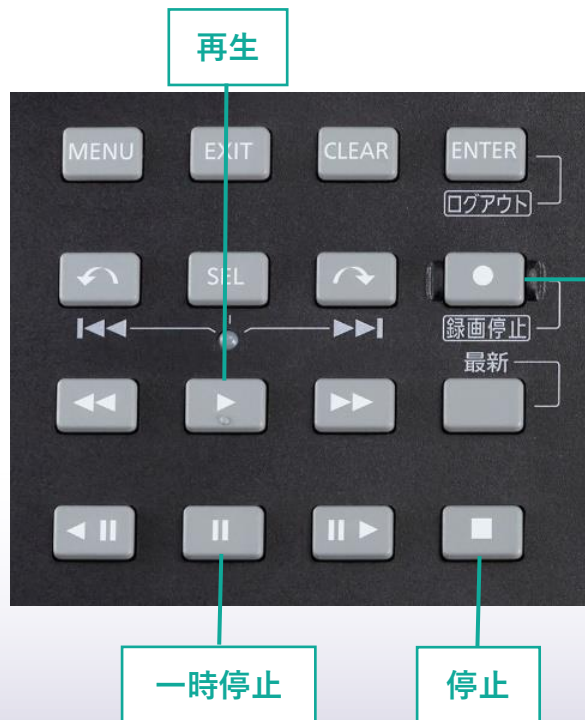
camera 9

ライブ

再生

閉じる

再生、一時停止、コマ送りが手元で操作可能

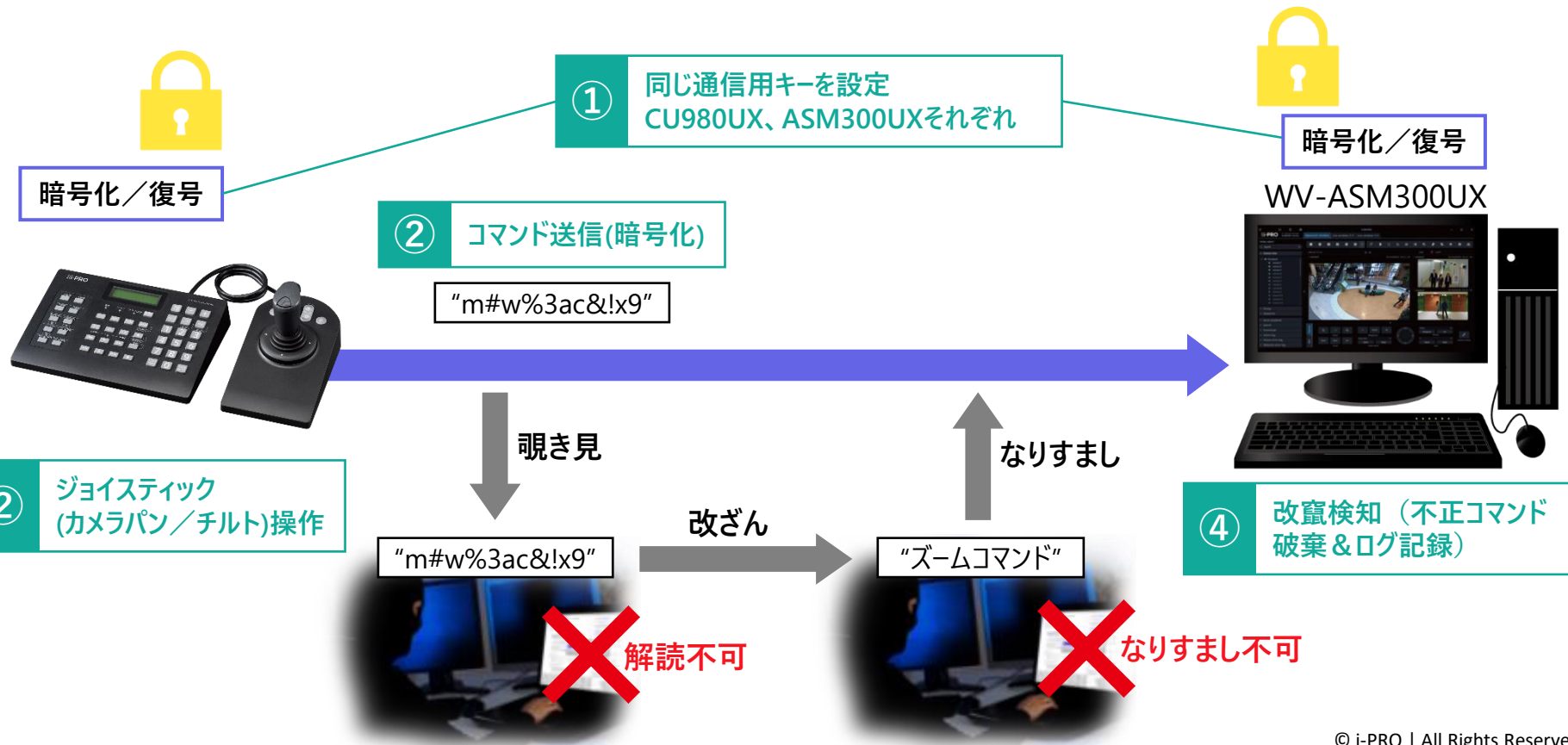


マニュアル録画開始
 ※SHIFTを押しているとき：
 マニュアル録画開始

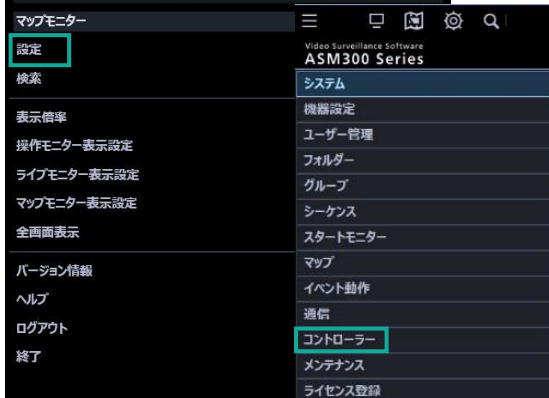
マニュアル録画/マニュアル録画停止
 NVシリーズ、NXシリーズレコーダには
 対応していません

	操作
早戻し ／早送り	
コマ戻し ／コマ送り	
逆スキップ ／スキップ	
逆ジャンプ ／ジャンプ	
最新映像	

なりすましによる意図しない動作を防止



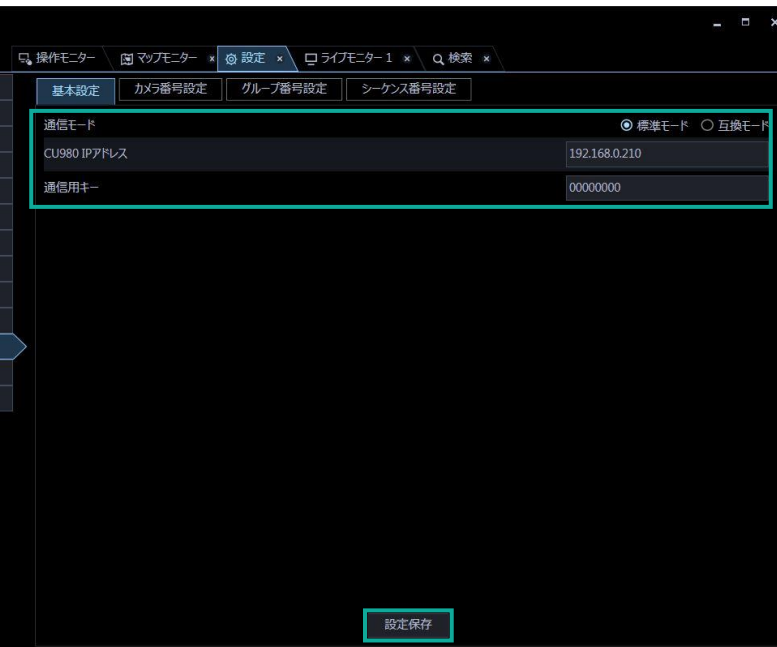
- ① メニューにて「設定」を選択し、「コントローラ」を選択



②

「基本設定」タブにて下記を設定し、設定保存をクリック

通信モード：標準モード(暗号化モード)を設定
CU980UX IPアドレス：192.168.0.210(デフォルト)
通信用キー：***** (CU980UX設定に合わず)



現場での迅速な対応力を向上

取説記載部分の一部を以下抜粋（詳細の方法は「取扱説明書」を参照ください。）

ジョイスティック部の調整

ここでは、ジョイスティック部（ジョイスティック、ズームボリューム）のキャリブレーション（以下、調整）方法について説明します。

通常は調整を行う必要はありません。以下のような場合に調整を行ってください。

- ジョイスティックを操作していない（手を放して中央に戻っている）のに、カメラ映像が動く（パン、チルトする）。
- ズームボリュームを操作していない（手を放して中央に戻っている）のに、カメラ映像のズームが変化する。

ジョイスティックの調整

ジョイスティックを調整します。

メモ

- 調整時に表示されるチルトおよびパン状態値は、ジョイスティックの上下左右方向への倒し方に応じて変化します。また、機器毎、調整する毎に異なる場合があります。
- 調整時にジョイスティックを中央に戻すときはゆっくりと戻さず、弾くように手を放してください。ゆっくりと戻すと、中央ではなく少し倒れた状態で止まる場合があります。

操作手順

1 [9] + [電源] を押しながら電源を入れます

管理者ID入力画面が表示されます。

Pan/Tilt Calib
AdminID

2 管理者IDをテンキーで入力します

入力した管理者IDがディスプレイに表示されます。

Pan/Tilt Calib
AdminID 12345678

3 [電源] を押します

パスワード入力画面が表示されます。

Pan/Tilt Calib
Passwd

4 管理者パスワードをテンキーで入力します

Pan/Tilt Calib
Passwd *****

5 [電源] を押します

誤った管理者IDまたはパスワードを入力した場合は、「Invalid」が数秒間表示され、管理者ID入力画面に戻ります。正しい管理者ID、パスワードを入力してください。管理者ID、パスワードが正しく入力されると、パン/チルト キャリブレーション設定確認画面が表示されます。

T:FE/02, 7F 0
P:FF/01, 7E 0

ジョイスティックのチルト調整値（上下方向）
ジョイスティックのパン調整値（左右方向）

ジョイスティックが中央の状態

画面右上に、ジョイスティックのチルト調整値が表示されます。表示されるチルト調整値は、ジョイスティックを上下方向に動かすと-64（下端に倒した状態）～0（手を放して中央に戻っている状態）～64（上端に倒した状態）の範囲で変化します。

T:FE/02, 7F 64
P:FF/01, 7E 0

T:FE/02, 7F -64
P:FF/01, 7E 0

ジョイスティックを上端に倒した状態
ジョイスティックを下端に倒した状態

ズームボリュームの調整

ズームボリュームを調整（ズーム キャリブレーション）します。

メモ

- 表示されるズームボリュームの状態値は、ズームボリュームの回し方に応じて変化します。
- 表示されるズームボリュームの状態値は、機器毎または調整する毎に異なる場合があります。
- ズームボリュームを中央に戻すときはゆっくりと戻さず、弾くように手を放してください。ゆっくりと戻すと、中央ではなく少し倒れた状態で止まる場合があります。

操作手順

1 [8] + [電源] を押しながら電源を入れます

管理者ID入力画面が表示されます。

Zoom Calib
AdminID

2 管理者IDをテンキーを使って入力します

入力した管理者IDがディスプレイに表示されます。

Zoom Calib
AdminID 12345678

3 [電源] を押します

パスワード入力画面が表示されます。

Zoom Calib
Passwd

4 管理者パスワードをテンキーを使って入力します

Zoom Calib
Passwd *****

5 [電源] を押します

誤った管理者IDまたはパスワードを入力した場合は、「Invalid」が数秒間表示され、管理者ID入力画面に戻ります。正しい管理者ID、パスワードを入力してください。管理者ID、パスワードが正しく入力されると、ズームキャリブレーション設定確認画面が表示されます。

Z:FF/01, 7F 0

ズームボリュームの調整値

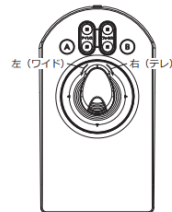
ズームボリュームが中央の状態

画面右上に、ズームボリュームの調整値が表示されます。表示される調整値は、ズームボリュームを左右方向に動かすと-4（左端（ワイド端）に回した状態）～0（手を放して中央に戻っている状態）～4（右端（テレ端）に回した状態）の範囲で変化します。

Z:FF/01, 7F -4
Z:FF/01, 7F 4

ズームボリュームを左端（ワイド端）に回した状態
ズームボリュームを右端（テレ端）に回した状態

ズームボリュームを左右および中央に操作した場合に、表示される調整値が、上述のように-4～0～4とならないときはズームボリュームの調整がずれているため、以下の手順で調整を実施してください。



6 [電源] を押します

ズームボリューム（テレ端）設定画面が表示されます。画面右上に、ズームボリューム状態値が表示されます。

Z:FF/01, 7F

オペレータ登録とファンクションレベル設定を加えセキュリティ管理機能を向上

取説記載部分の一部を以下抜粋（詳細の方法は「取扱説明書」を参照ください。）

初回セットアップ

本機を初めて使用する場合は、「オールリセット」(☞42ページ) を実行し本体設定を初期状態にリセットした後に必要な設定です。

初期登録

管理者ID、パスワード、接続するPCソフトとの通信用キー (☞29ページ) を登録します。

重要

- セキュリティ確保のため、第三者に容易に推測されにくいID、パスワード、通信用キーを設定してください。
- 設定したID、パスワード、通信用キーは忘れないように注意し、第三者の目に触れないよう適切に管理してください。
- パスワードは定期的に変更してください。

メモ

- 管理者IDやパスワード、通信用キーは8桁固定の数字です。
- 管理者IDやパスワード、通信用キーの数字入力を訂正する場合は、**[CLEAR]** を押して入力した数字を消去してください。
- 誤った設定（数字8桁以外）を行い、**[カメラ (SET)]** を押すと、「Set 8 digits num」が数秒間表示され、直前の入力画面に戻ります。8桁の数字を入力してください。
- 各入力画面で、**[EXIT]** または **[ESC]** を押すと、1つ前の画面に戻ります。

オペレーターの登録・変更

オペレーターの新規登録および登録内容の変更を行います。オペレーターは16ユーザーまで登録できます。

メモ

- セキュリティ確保のため、第三者に容易に推測されにくいID、パスワードを設定してください。
- 設定したID、パスワードは忘れないように注意し、第三者の目に触れないよう適切に管理してください。

ファンクションレベルの変更

オペレーターが利用できる機能ボタンの制限を設定する、ファンクションレベル（機能制限）の内容を変更します。ファンクションレベルはテーブル1～3まであります。

選択できる機能ボタン項目と各ファンクションレベル（テーブル1～テーブル3）の初期設定は以下のとおりです。

機能	ディスプレイに表示される名称	対象ボタン (※)	ファンクションレベル		
			Level1	Level2	Level3
01	MENU	[MENU]	E	D	D
02	F1-F10	(本体前面パネル左側) [1画面] [4画面] [9画面] [16画面] [外部制御1/切] [外部制御2/切] [ワイパー/切] [アラーム復帰] [アラームライブ] [アラーム再生]	E	E	E
03	JOYSTICK	(ジョイスティック部スイッチ) [A] [B] [トップボタン] [ジョイスティック] [ズームボリューム] [フォーカス遠] [フォーカス近] [アイリス開] [アイリス閉]	E	E	E
04	DEVICE SEL	(本体前面パネル右側) [画面分割] [+] [-] [グループ] [プリセット/登録] [SEQ/停止] [0] ~ [9] [モニター (ESC)] [カメラ (SET)]	E	E	E
05	NVR OPERATE	(本体前面パネル中央) [最新] [停止] [録画/録画停止] [早戻し] [再生] [早送り] [コマ戻し] [一時停止] [コマ送り] [逆ジャンプ/逆スキップ] [ジャンプ/スキップ]	E	E	D

(※) 記載のないボタン ([ENTER/ログアウト] [EXIT] [SHIFT] [CLEAR] ボタン) 及びログアウト機能 ([SHIFT] + [ENTER] ボタン) に制限はありません。またメニュー機能実行中の全ボタンの制限は [MENU] ボタンに対する設定と同じになります (例えば01 MENU=「許可 (E)」, 04 DEVICE SEL=「禁止 (D)」設定の場合、[MENU] ボタン押下によるメニュー機能実行中の04 DEVICE SEL対象ボタン ([0] ボタン等) は「許可 (E)」となります。

注：Eは許可、Dは禁止を示しています。

主な仕様 (WV-CU980UX)

接続機器	ASM300UX	○ (IP)
	アナログ (カメラ/スイッチャー)	× (RS485)
構成	ジョイスティック	PTZ、TOPボタン、ABボタン
	ボタン	デバイス選択 (18個) ファンクション選択 (10個)
	レコーダ操作	ボタンで操作
	LCDモニター	○(2行×16文字)
	ブザー	○
	表示LED	通電/アラーム/アラーム抑止/SEL
主要機能	画面切替	1/4/9/16画、シーケンス、グループ
	カメラ操作	Pan/Tilt/Zoom/Focus/Iris/Preset/AUX/ワイパー/自動追尾
	レコーダ操作	再生/高速再生/コマ送り/スキップ/ジャンプ/最新映像/手動録画
	アラーム制御	復帰/ライブ/再生
	ジョイスティック調整	旋回方向の選択 (PAN/TILT) レバーポジションのキャリブレーション (ユーザ実施)
	通信	秘匿通信/従来互換

主な仕様 (WV-CU980UX)

基本	寸法	キーボード部	237 x 173 x 45 mm
		ジョイスティック部	113 x 206 x 121 mm
	質量寸法	キーボード部	約840g
		ジョイスティック部	約640g
	使用温度範囲		0°C~50°C
電圧		DC 12V 250mA (ACアダプタ)	



i-PRO